

神戸市におけるこども・子育て支援の取組

中村 明恵

前 神戸市 こども家庭局 こども未来担当局長
(現 こども家庭庁長官官房総務課企画官)

神戸市の子育て支援(例)

SPOT / 01 こども本の森 神戸

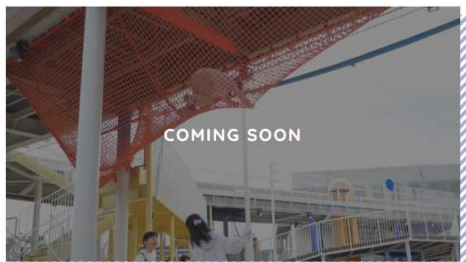
対象年齢を気にせず自由に本とふれ合えるこどものための文化施設です。いつもの図書館とはちがう新たな本との出会い方をお子さまと体験してみませんか。



公式サイト

SPOT / 03 こべっこランド

遊びはもちろん、料理や音楽など様々な体験をすることができ、こどもたちの健やかな成長のサポートを行う大型児童センターです。開園してから35年の時を経て、和田岬にリニューアルオープンしました。



公式サイト

出典 神戸市HP「こどもっとKOBE」
<https://kodomotto-kobe.jp/>

SPOT / 02 おやかふらっとひろば

主に0歳から2歳を対象とした親子のためのあそび場です。その名の通りふらっと来てのびのび遊ぶことができます。保育士さんをはじめとするスタッフが常にいるので育児の相談なども安心です。



関連ページ

SERVICE / 01 神戸市からのプレゼント

神戸うまれの赤ちゃんに、神戸市からのプレゼント。おもちゃやミルク、絵本などから自由にお選びいただけます。母子健康手帳も神戸だけのファミリーデザインです。



公式サイト

SERVICE / 03 パーク&ライド型保育園

お子さまと一緒に登園し車をそのまま停めておけるのがパーク&ライド型保育園。お見送りのあとは車を止めたまま最寄りの駅から通勤することができます。



関連ページ

SERVICE / 02 産後ケア事業

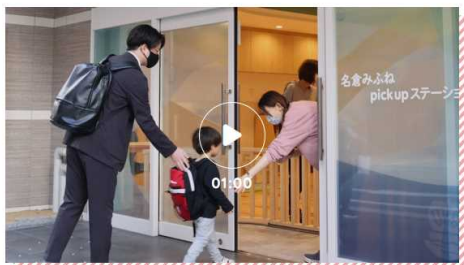
助産師さんといっしょに産後の不安をサポート！子育てのアドバイスからお母さんの健康管理まで産後の体調を整えながら子育てを楽しんでください。



関連ページ

SERVICE / 04 ステーション型幼稚園

遠い園は送り迎えが間にあわない…そんな方は駅周辺で朝夕のお預かりと幼稚園への送迎に対応したステーション型幼稚園がオススメです。



関連ページ



誰かを支えて
 頑張るあなたを

支えたい。

We are here
 to make you smile.



家族のケアやお世話をしている「ヤングケアラー」は、**20人に1人**と言われています。
 家族のこと、自分のことで悩んだら、気軽にご相談を。

こども・若者ケアラー相談・支援窓口

場 所 神戸市立総合福祉センター1階
 開 所 時 間 月曜～金曜：9時～17時(土日祝、年末年始を除く)
 電 話 番 号 078-361-7600
 メールアドレス carer_shien@office.city.kobe.lg.jp



出典 神戸市HP「こども・若者ケアラーの方への相談・支援」
https://www.city.kobe.lg.jp/a77853/kodomowakamono_carer.html

制度として確立していない部分や制度からはこぼれてしまうような方への対応をする中で、特に意識した点

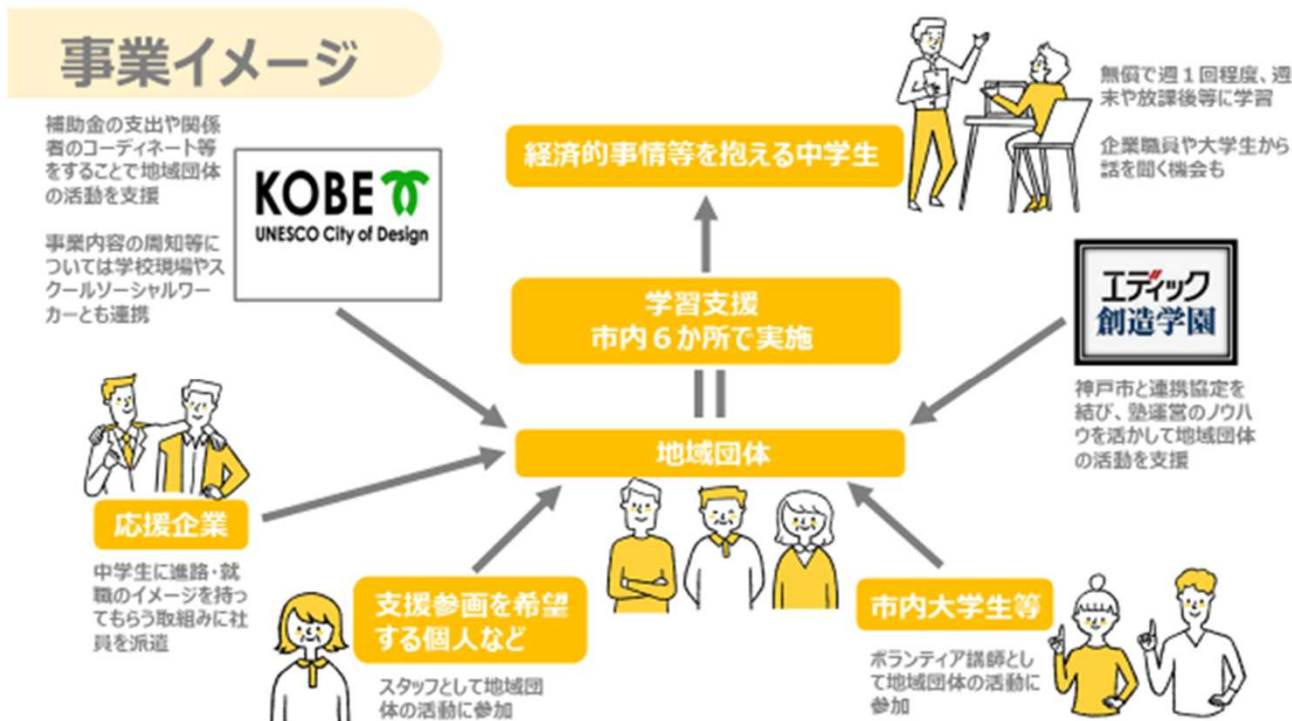
- 1) 経済的に困りの状況ではあるものの、
所得水準を基準とした支援対象からは漏れてしまう方たちがいること
- 2) 利用可能な支援はあっても、
その支援やその支援につながる糸口につながらない方がいること
- 3) ステップアップのための機会提供などの支援があっても
アクションを起こす時間的な余裕がない方がいること

神戸市「学びへつなぐ学習支援事業」(令和3年度～)

経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生を対象として学習支援を実施運営する地域団体に対し、補助金の交付及びその他運営にかかる支援を実施。

<主な運営支援内容>

- ・ボランティア講師・運営スタッフの募集にかかる支援
- ・中学生に進学・就職等のイメージを持ってもらうことを目的とした、企業職員等によるプレゼンテーションの手配及び調整
- ・学習支援の実施運営のための研修、助言など



「学びへつなぐ学習支援事業」授業風景 (福祉ネットワーク西須摩だんらん)



出典 神戸市「学びへつなぐ学習支援事業」HP
<https://kobe-gakusyushien.com/>

神戸市「学びへつなぐ学習支援事業」～ 保護者からみたこどもの変化 ～

勉強だけではなく、外部の先生のお話を聴く事ができ、社会勉強が出来たように思います。その際、先生方への質問や、感想などの発表もすることができ、とても良い経験になったと思います

学校以外に自分の居場所が出来て良かったです。友達に勉強してると言えるようになり、少し自信が付いたようです

教えてくださる先生たちが優しいので楽しんでくれています

(阪神つばめ学習会「2021年度活動報告書」)

参加できた事ですごく自信がつき、不安だった気持ちが落ち着いたと感じました。無事、志望校にも合格できて親子共々本当に安心できました

家での勉強の環境が悪いので、勉強の場ができたのが良かった

家ではなかなか集中力が続かないのですが、学習会では集中して取り組んでいる

自分で考えるようになったと思う

(西須摩だんらん「2021年度活動報告書」)

将来について考えてくれることが増え、楽しそうに話をしてくれるようになりました

家でその日理解できたこと、先生がすごい良かった、などのポジティブな会話がすごく多く、嫌がりながらも帰りの車の中はいつもイキイキしています

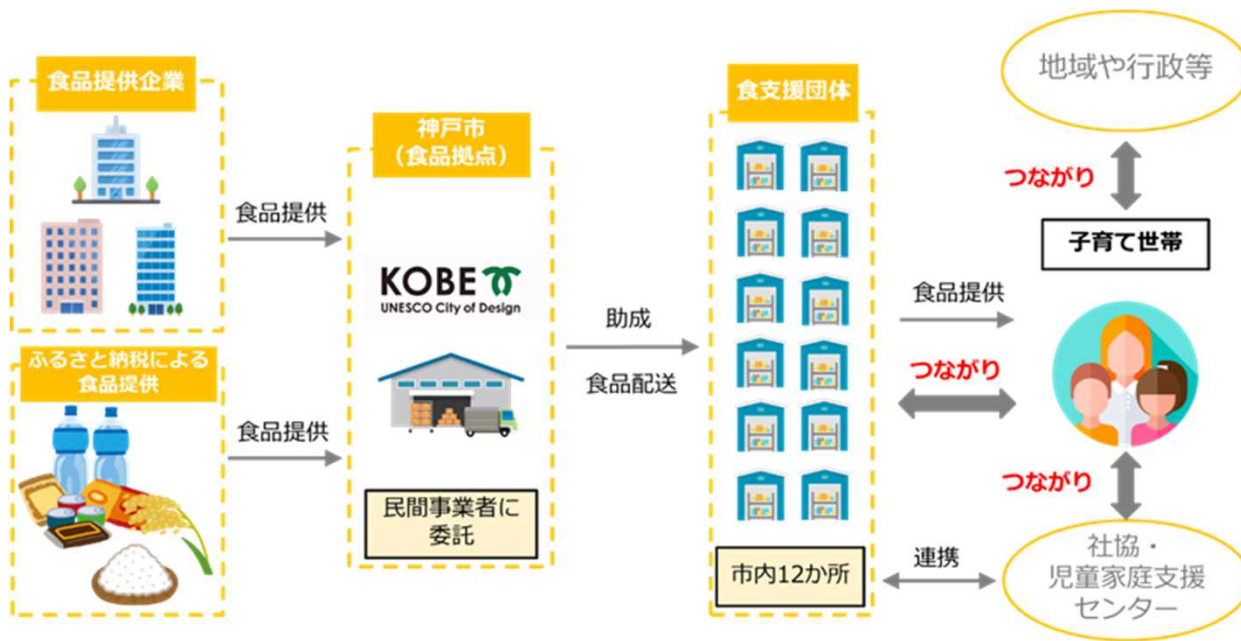
最初は他人とのコミュニケーションを取るのが苦手で、気後れしていましたが、通い出すと大学生やスタッフの方々とお話できるようになり、他人とのやりとりをする苦手意識が軽減しました

(まなびーほーむ「2021年度活動報告書」)

神戸市「子育て世帯への食を通じたつながり支援」(令和3年度～)

企業などから無償で提供いただいた食品等やふるさと納税により募った寄附金により購入した食品を、倉庫に一時保管し、地域において食支援を行う民間団体(市内12か所)へ配送。

地域において食支援を行う民間団体は、生活が厳しい状況にある子育て世帯に対して食品等を無償提供するとともに、食品等の提供をきっかけとして、子育て世帯との関係を構築することにより、地域や行政等の支援につなげていく。



「子育て世帯への食を通じたつながり支援」活動風景(NPO法人インクルひろば)

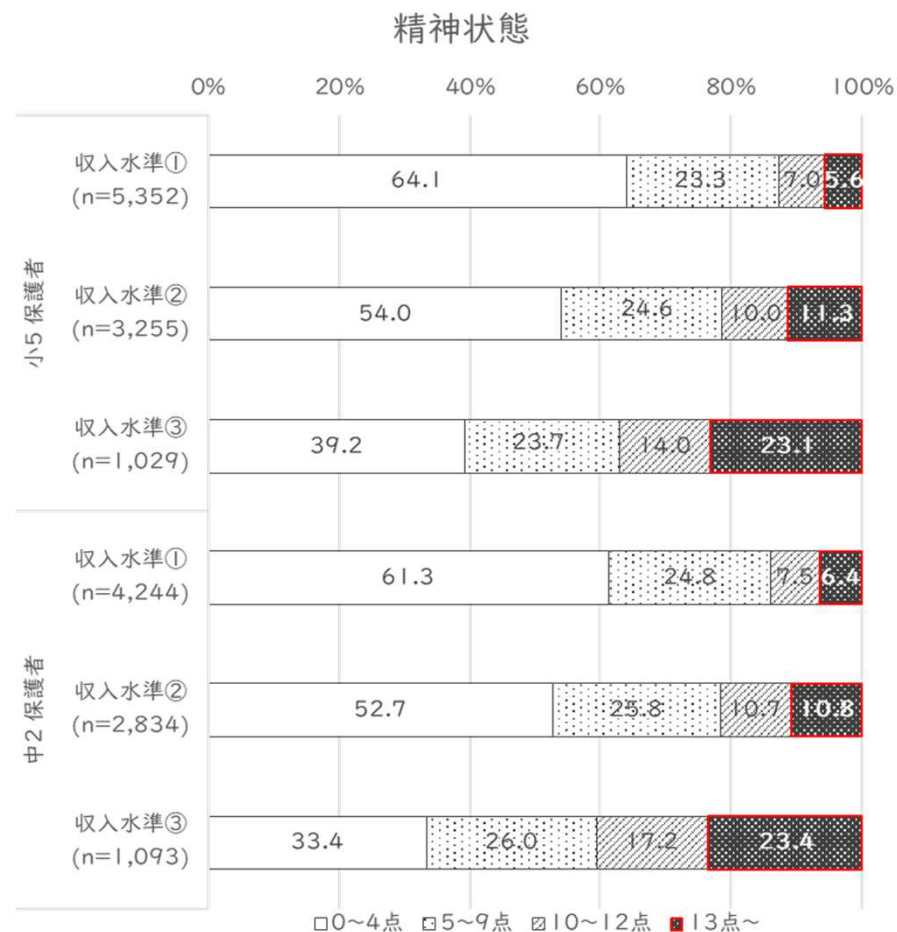


出典 神戸市「ふるさと納税 困難な状況に置かれた子どもたちに食の支援を!」HP
<https://www.city.kobe.lg.jp/a57667/mirai/furusatonouzei.html>

「神戸市子どもの生活状況に関する実態調査」(令和3年度実施)

小5保護者・中2保護者の精神状態について、「うつ・不安障害相当」(13点以上)の割合は収入水準が低い層(収入水準③)で4人に1人程度の割合で見られる。

ただし、収入水準中位以上の層(収入水準①)でも20人に1人程度、収入水準②でも10人に1人程度の割合で存在。



出展 神戸市「神戸市子どもの生活状況に関する実態調査」(令和4年4月公表)

調査対象:神戸市立学校の小学5年生児童とその保護者、中学2年生生徒とその保護者
 調査実施期間:令和3年9月1日~17日
 調査方法:調査対象者の所属する学校において調査票の配付及び改修を行った。
 回収率:小5 84.6% 小5保護者 84.2% 中2 82.0% 中2保護者 81.4%

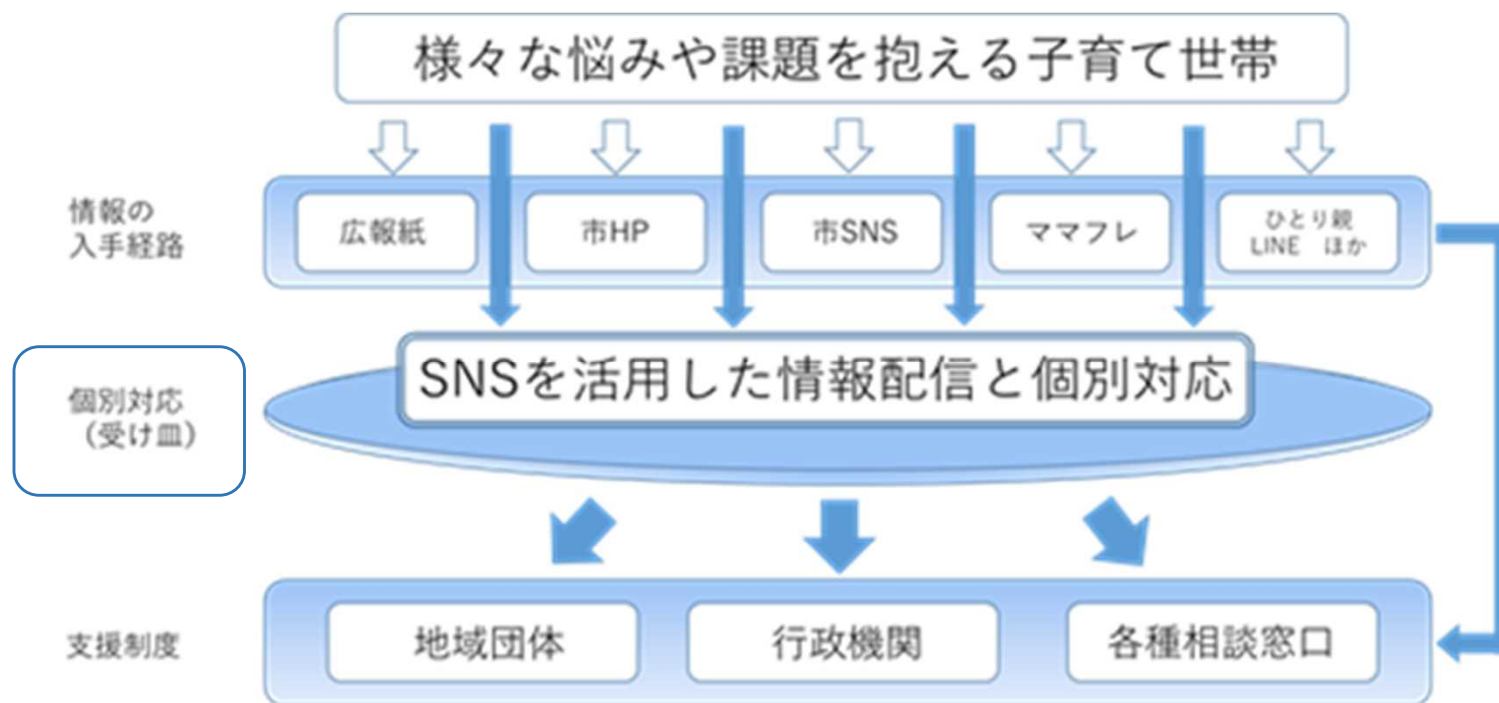
精神状態については、「K6」と呼ばれる指標を把握するための6つの設問に対する回答を点数化し、24点中13点以上を「うつ・不安障害相当」に該当するとしている。

収入水準の区分は、等価世帯収入による。
 収入水準①:中央値以上(325.0万円)
 収入水準②:中央値の50%以上中央値未満(162.5万円以上 325.0万円未満)
 収入水準③:中央値の50%未満(162.5万円未満)

神戸市「子育て世帯に対するSNSを活用したわかりやすい支援情報の提供」(令和5年度～)

子育て世帯に対し、SNSを活用して行政サービス等の情報をプッシュ型で配信し、配信した情報への質問等に個別にわかりやすく答えることで、悩みや課題に応じた支援制度等をきちんと利用できるようにするとともに、必要に応じて地域や行政等の支援につなげる。

開設時間は、できるだけ、仕事終わりや休日にも一定程度対応できるようにすることを想定
業務に従事する者は、社会福祉士や公認心理師等、一定の資格を有する者を配置予定



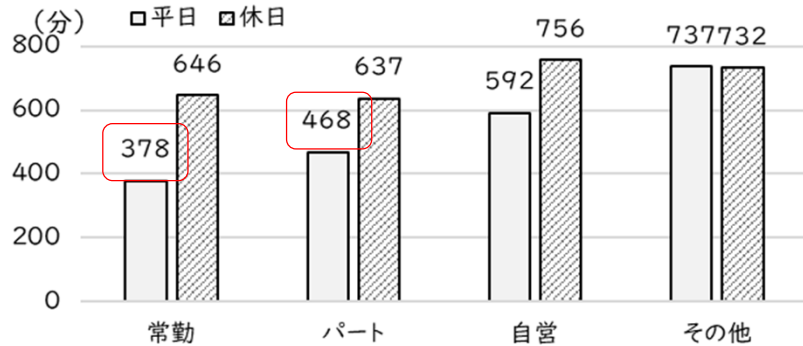
子育て世帯の時間配分

平日であっても、
 常勤の妻は平均6時間超、
 パートの妻は平均8時間弱を 育児時間に充てている

2000年代以降は共働きが多数派になったが、この20年間の有業者の通勤・通学時間と仕事時間の変化は、

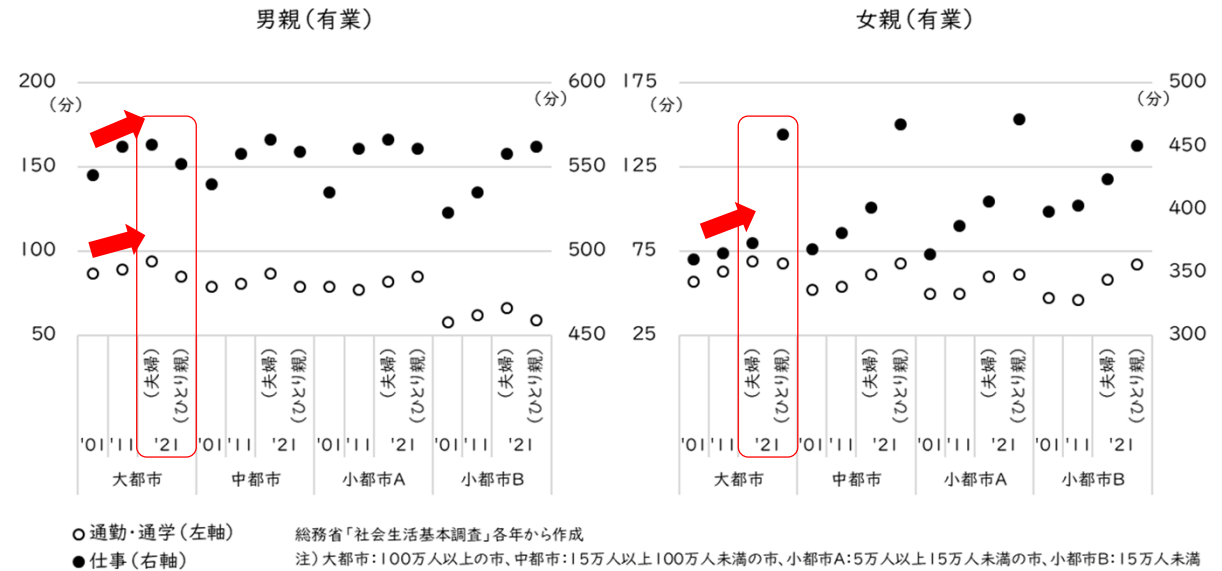
- ・男親は増加又は横ばい、女親は増加傾向
- ・夫婦の場合と比べ、ひとり親の男親はやや短く、ひとり親の女親はより長い

妻の従業上の地位別にみた妻の1日の平均育児時間



注1) 妻の年齢が50歳未満であり、12歳未満の子どもと同居している世帯について集計。
 注2) 「自営」には家族従業者を含む。「その他」の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。
 国立社会保障・人口問題研究所「第6回全国家庭動向調査報告書(2018年社会保障・人口問題基本調査)」より作成

子どものいる世帯の親の通勤・通学時間と仕事時間



片働き世帯が主流だった時代のワークスタイルやライフスタイルが残り、特に共働き世帯の女性やひとり親において生活時間がひっ迫

子育て世帯の時間貧困（時間の余裕のなさ）

石井・浦川（2017）、浦川（2018）

・未就学児のいる共働き世帯、ひとり親世帯において時間貧困の状態になっている世帯の割合が高い。

・夫婦ともに正規雇用である共働き世帯はより時間貧困率が高い。ただし、ひとり親世帯では非正規雇用でも時間貧困率が高い。

時間貧困とは

配分可能時間（可処分時間（総時間－基礎的な活動時間）－最低限必要な家事時間）－労働時間・通勤時間により得られる裁量時間がマイナスであるときに、時間貧困と定義。

基礎的な活動時間及び最低限必要な家事時間は「社会生活基本調査」の分析により得られた世帯類型に応じた平均値により算出される。

石井加代子・浦川邦夫、「生活時間の貧困分析－『21世紀縦断調査・青年調査』による検証」、2017年

浦川邦夫、「就労世代の生活時間の貧困に関する考察」（社会政策学会誌『社会政策』第10巻第1号）、2018年

世帯類型別にみた時間貧困率（成年者）

世帯類型	時間貧困率 (%)	
単身世帯（男子）	14.4	
単身世帯（女子）	6.4	
ひとり親世帯	30.6	
ふたり親世帯 （末子6歳以上）	全体	3.3
	共働き	4.8
ふたり親世帯 （6歳未満1名）	全体	11.1
	共働き	30.0
ふたり親世帯 （6歳未満2名以上）	全体	12.0
	共働き	39.6
夫婦ふたり世帯 （子どもなし）	全体	2.1
	共働き	3.0

石井・浦川（2017）より引用（「21世紀縦断調査（成年調査）[2010-2012]」の個票データより推計）

注）「単身世帯」には学生を含まない。「ひとり親世帯」とは20歳未満の子供とひとり親からなる世帯。

未就学児のいる共働き世帯やひとり親では時間貧困にある割合が高い。
また、雇用形態も影響している。